

浜松市SDGs推進プラットフォーム		取組開始時期	2019.5.29	取組の カテゴリ	その他（ステークホルダーとの連携促進）
-------------------	--	---------------	-----------	---------------------------	---------------------

1. 団体名	浜松市	2. 連携先の団体	プラットフォーム会員（会員数：238 ※2020.10末現在）
---------------	-----	------------------	---------------------------------

3. 取組目的	浜松市におけるSDGsの達成に向け、様々なステークホルダー同士の交流や情報交換を通じ、それぞれの活動を活性化させることを目的に設立。	4. 関連するゴール	
----------------	--	-------------------	---

5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

- プラットフォームの設立目的に賛同する企業、団体、個人の会員をもって組織
 - ※団体は、法人格の有無を問わない
 - ※事業所等の所在地、居住地の要件はなし
- 実施事業
 - (1) 会員の交流及び連携に資する事業、(2) SDGs の達成に資する情報発信等の事業
 - (3) 会員の登録・管理等の事業、(4) 前各号に掲げるもののほか目的の達成に必要と認める事業




◆主な取組

- 市ホームページにおけるプラットフォームのページの開設
 - ・会員募集、会員情報の公開など
- SDGsに関するイベント情報などのメール配信
- シンポジウムの開催（2019.8.27）
 - ・有識者による講演などを通して参加者の理解を深めるとともに、協働して取り組む意義について考え、本市における活動を促進することを目的に、「SDGs未来都市・浜松 パートナリシップシンポジウム」を開催
 - ・プラットフォーム設立セレモニー、基調講演、パネルディスカッションを行うとともに、展示・交流会場も設け、会員をはじめ約200名が参加

◆取組の活動予定・スケジュール

- ・会員の活動内容の共有・発信
- ・会員間の意見交換・事例紹介の場の提供
 - ⇒オンラインによる取組発表会の開催（2020.12.18（金））
- ・シンポジウムや勉強会、交流会などの開催
- ・会員同士のマッチング支援



取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

地域の様々なステークホルダーの連携を創出することで、SDGsを原動力とした地方創生の取組が活性化し、地域における自律的好循環が形成される。

ステークホルダーとの連携

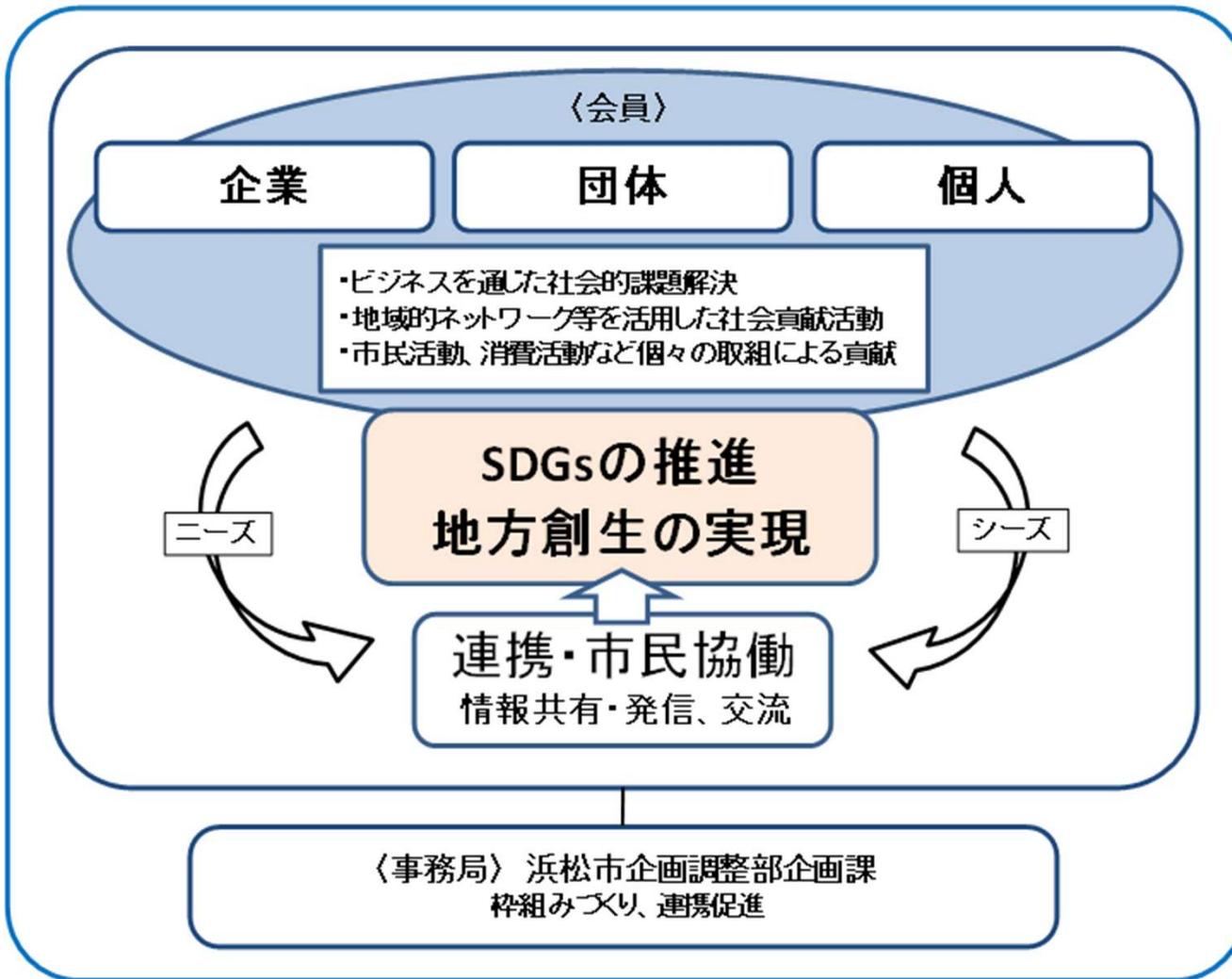
プラットフォームを会員相互の交流や連携の場として活用することで、企業や金融機関など様々な分野のステークホルダーの協働による取組の推進が図られる。

モデル性・波及性

プラットフォームの活動などを通じて、それぞれのステークホルダーの取組を「見える化」することは、地方創生SDGsの推進において重要なことであり、全国的に波及することが期待できる。

自由記述欄

浜松市SDGs推進プラットフォーム



SDGs未来都市・浜松 パートナーシップシンポジウムの様子 (2019.8.27)



プラットフォーム会員による記念撮影



展示・交流会場